



平成27年度 鳥取市過疎地域・中山間地域人材養成事業

とっとりふるさと元気塾 地域別出前養成講座

くにふさ  
河原町国英地区での出前養成講座の開催案内

くにふさ  
「国英地域の宝を発見し活かす」

開催日 / 平成27年

参加者募集中!  
(参加費無料)

7月31日(金)

19:00 ~ 20:30 (受付 18:30 ~)



みこいわ  
御子岩のしめ縄飾り

くにふさ  
会場 / 河原町 国英地区公民館

〒680-1211 鳥取市河原町山手 459-1

とっとりふるさと元気塾の塾生の皆様及び  
集落・地域で活動されている皆様へ  
地域別出前養成講座の開催をご案内いたします。  
開催地域は河原町国英地区です。  
国英地区は霊石山を地域のシンボルとして  
御子岩のしめ縄飾りや郷原の伝説「離縁石」等  
貴重な歴史文化を今に伝えている地域です。  
また、三谷のしだれ桜や鳥取市の指定文化財に  
なった樹齢約480年の国英神社の大イチョウ  
をはじめ豊かな自然と風土に守られた地域です。  
国英地域の宝物である地域資源を再発見し  
それらを活用するためにどうすればよいのか  
地域の住民の皆さんと一緒に考え学びます。  
ぜひご参加いただきますよう  
ご案内申し上げます。

主催：鳥取市

※平成27年度 鳥取市過疎地域・中山間地域人材  
養成事業「とっとりふるさと元気塾」は、合同  
会社コミュニティデザイン工房が鳥取市よ  
り事業を受託しています。

※写真は国英地区公民館のホームページのものです。



## 1. 河原町国英地区 出前養成講座の開催スケジュール

### ① 19:00～ 開会

とっとりふるさと元気塾の今年度の事業説明

### ② 19:10～ 参加型ワークショップの実施（元気塾の講師により進行します）

テーマ「国英地域の宝を発見し活かす」

- ・地域の資源、地域の宝物を再発見する
- ・地域の資源、地域の宝物を活かし活性化に結びつける

### ③ 20:15～ 話し合った内容の発表、講評、意見交換

### ④ 20:30～ 閉会



郷原の伝説「離縁石」

### 「国英の名称の由来」

国英神社の社号によって国英村（明治22年役場を山手に置く）とする。神社は古くより神功皇后、応神天皇、武内宿弥を祭神といただく。貞観18年国司在原行平のとき、山城男山より観請。天生9年豊臣秀吉来攻の折、本社殿焼失するも神主横山図書が社体を守護、のち現在地に遷し社号を八幡宮と称す。幾多の変遷を経て、明治元年に保食神を合祭して国英神社と改称したものである。

隣村に国中の地名が残り、このあたりが国の中心（英は花の房の意で、中華の意味か）を表していると推測される。

（※国英地区公民館のホームページによる）



国英神社の大イチョウ

## 2. 会場MAP

